



2018年9月25日

株式会社アドバンスト・メディア

東海道新幹線の車内における英語放送の試行に 多言語音声翻訳アプリ「AmiVoice® TransGuide」が 採用されました

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）の多言語音声翻訳アプリ「AmiVoice TransGuide（アミボイス トランスガイド）」が、東海旅客鉄道株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：金子慎）の東海道新幹線の車内における英語放送の試行に採用されました。

今回の試行では、乗務員が所持するスマートフォンに入れたアプリ「AmiVoice TransGuide」にあらかじめ登録した英語の定型文から乗務員が必要な文章を選択し、車内の放送装置に接続して放送します。また、音声認識を活用し、乗務員が話す言葉を英語に翻訳した文章も放送します。

（1）英語放送の内容

列車の遅延、列車の行先変更、運転再開見込み、到着遅れ見込みなど

（2）対象列車、試行期間

- ・東京～新大阪間の定期列車
- ・2018年10月以降順次開始 ～2019年3月末まで（予定）

（3）確認内容

高速走行する車内でのシステムの安定性、使い易さや音声認識の正確性の検証など

■AmiVoice TransGuide 概要

音声認識を活用し、端末（スマートフォン・タブレット）に翻訳結果を表示し音声合成によりアナウンスをする多言語音声翻訳アプリです。使用頻度の高いフレーズを予め定型文として翻訳リストに登録し、音声認識により翻訳結果のリストを呼び出す機能と、クラウドによるリアルタイム機械翻訳を兼ね備えています。

予め設定された定型文の翻訳リストを検索・選択することで、誤認識のない正確な情報を伝えることができます。また、利用に合わせて自由に定型文の追加・編集ができます。あらかじめ登録しておいた翻訳文は端末内で音声認識処理を行うため、インターネット環境がない場所や、災害時などの避難誘導などでも使用が可能です。

<https://www.advanced-media.co.jp/products/service/amivoice-transguide>

アドバンスト・メディアでは更なるコミュニケーションバリアフリー化を目指し、本サービスの展開に向けた取組みを推進していきます。

以上

【会社概要】**<株式会社アドバンスト・メディア>**

代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階

U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>

設 立 : 1997 年 12 月

資 本 金 : 68 億 6,841 万円 (18,267,524 株) (2018 年 7 月末現在)

事 業 内 容 :
◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営管理本部 広報チーム	STF 事業部
TEL : 03-5958-1307	TEL : 03-5958-1522
FAX : 03-5958-1032	FAX : 03-5958-1033
E-mail : press@advanced-media.co.jp	E-mail : info@advanced-media.co.jp